

# ふらっと通信



発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」 (TEL 0470-57-3000)  
 企画編集:地域づくり支援員(三橋・原) (FAX 0470-57-3002)  
 〒299-2292 南房総市久枝327番地(南房総市富山地域センター内)  
 メールアドレス:tomyfuratt@yahoo.co.jp

第21号

## 「ふらっと」が、こんな活動

富山地区内では、産業・環境・福祉・ボランティア・公民館活動にいろいろな団体が、それぞれの目的をもっているいろいろな活動を行っています。今月は、レイホークラサークル富山をご紹介します。

レイホークラサークル富山(鈴木久子代表) 会員数:12名

平成18年5月に6名のメンバーで公民館サークル活動として始まり、その年の10月に文化祭に参加して、現在まで6年間活動しています。



(久枝の葵の園での慰問。マリヒニメシほか2曲でフラダンスを披露)

## 読者の投稿コーナー

熱中リレー

ただいま、3B体操に熱中しています  
 市部在住 青木秀子さん(59歳)  
 次回は、川名修さんにリレー

いろいろな音楽に合わせて道具を使い、踊るように体操して健康を保つこと。それが3B(※)体操の一番の魅力だと思っています。私が3B体操始めたのは5年くらい前のこと。仕事の関係で3B体操教室をしてきた千倉の堀江先生と出会い、以前から基本的なストレッチ体操をしたいと思っていたので、迷いなく千倉の教室に通い始めました。



(ベルを持つ青木さん)

※3B体操の3Bとは、次の道具の頭文字をとったもの  
 ・Ball (ドッチボールの大きさのボール)  
 ・Bell (手かせのような形をしたベル型クッション)  
 ・Belter (ゴムの輪っかがいくつもつながったベルト状のもの)

## 八犬伝と富山

(ふるさと富山参照)

馬琴の「南総里見八犬伝」の長編小説に関する劇は、昭和50〜60年代に市川猿之助や薬師丸ひろ子らが国立劇場などで上演、また、NHKテレビの連続人形劇が放映されました。今号では、伏姫自刃と八つ玉(伏姫籠穴)です。

籠穴に住むことになった伏姫は、仏門に帰依し読経三昧の日々を送っていました。里見の忠臣金碗(かなきま)は、八房を殺して伏姫を救い出そうとしました。伏姫は苦しい息の中で、自分の身は清らかである」と語り、自刃してしまいました。その時、姫の首にかけてあった数珠八つ玉(仁義礼智忠信孝悌)は、白い霧(もや)に輝きながら大空に散っていきま



(八犬伝で八房と伏姫が籠った伏姫籠穴とされる富山「とみさん」)

※次号は、八犬伝大活躍(関東甲信越各地)と八犬士終焉の地(富山山頂)です。

## ◆伏姫と八房のたわ言◆

岩井・平群両小学校の閉校・閉園式が3月18日に行なわれ、多くの卒業生が思い出ある懐かしい校舎に別れを告げました。

卒業して大人になり母校を訪ね、子どもたちが元気に遊んでいる姿に自分を重ねると、いろいろなことが思いだされます。そんな意味から母校が無くなることはとても寂しいことです。私の卒業した中学校の校舎は数十年前に取り壊されて、野球のグラウンドになっています。でも今でも、校舎の隅々までいつでも思い出すことができます。

地域づくり支援員

## 一流の演奏にうっとり 日本フィルのオーケストラ公演

日本フィルハーモニー交響楽団のオーケストラ公演が、3月9日、ふれあいスポーツセンターであり、富山地区小・中学校の児童・生徒や市民約160人が一流の演奏にうっとり、楽しい時間を過ごしたようです。

この公演は、児童・生徒に優れた舞台芸術を鑑賞してもらい、芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養う目的で文化庁が行なっているものです。

当日はピゼー「カルメン」より「闘牛士の行進」ほか8曲を演奏。後半には杉本竜一作曲・作詞・作曲の「ピリッ」を演奏し、子供たちと一緒に大きな声で歌いました。



## 地震や津波に備えはありますか

## 揺れを感じたら津波を想定 安全な場所に避難しましょう

内閣府の検討会が3月31日に公表した報告で、南海トラフで東日本大震災並みのマグネチュード9クラスの巨大地震が発生した場合、2003年に中央防災会議が示した想定に比べて震度・津波高とも大幅に引き上げられました。今回示された想定値は、南房総市で最大津波高が8.3m(2003年想定が3.1m)、南房総市防災計画では10.1m、最大クラスの震度が5強(2003年想定が4)になっています。

いつ起こるか分からない地震や津波に備えて、非常持出袋の準備はもちろん、もう一度避難所や高台の確認をしましょう。また避難するのどのくらいの間がかかるか、実際自分の足で歩いてみることも必要です。

う。まずは、自分の身は自分で守るということです。下の表は、気象庁のホームページで発表している津波注意報・警報の発表



(穏やかな海も地震により津波が予想されます)

◎気象庁のホームページから抜粋

種類	解説	発表される津波の高さ	
津波警報	大津波	高いところで3m程度以上の津波が予想されますので、厳重に注意してください。	3m、4m、6m、8m、10m以上
	津波	高いところで2m程度の津波が予想されますので、警戒してください。	1m、2m
津波注意報	高いところで0.5m程度の津波が予想されますので、注意してください。	0.5m	

# ふらっと 入会申込書

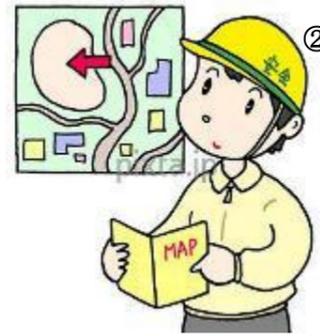
富山地域づくり協議会会長 様  
会の目的、規約、活動に賛同し、ふらっとに入会を希望します。

フリガナ 氏名			性別	男・女
生年月日	T S H	年 月 日	職業	
住所	(〒299 - ) 南房総市			
電話番号			E-mail	
参加希望の活動(複数可)に○をつけてください	<p><b>1. 「訪れる人も 住んでいる人も ともに楽しめるまち」</b> 海岸や道路沿いの草木の植栽、地域を知るための富山学の普及など地域の魅力づくりを行う。</p> <p><b>2. 「自分の庭だと思って 愛するまち」</b> 住民が多く集まる場の清掃や地域花いっぱい運動を行う。</p> <p><b>3. 「親から子へ 夢をつなげる地域づくり」</b> 親子の交流を目的にイベントを開催し地域のコミュニティづくりを行う。</p> <p><b>4. 「ひとりじゃない 安心して暮らせるまち」</b> 高齢者や子育て支援、防災講座の実施など安心して暮らせるまちづくりを行う。</p>			
会員の種類に○をつけてください	<p>1. 正会員 (企画から参加して活動する個人)</p> <p>2. 協力会員 (企画には参加しないで、実際の活動のみ協力・支援する個人・法人及び公共的団体)</p>			

※お寄せいただいた個人情報は、目的以外に使用しません。

## 平成23年度の主な活動

①岩井川親水公園清掃 (4/24～11/26 年4回)  
年4回行なわれ、延べ80名の参加がありました。これからは公園を利用する人たちの手で、いつまでもきれいな憩いの場としてあって欲しいですね。



②自主防災講座 (6/18)  
「災害時に自分たちが何ができるか」自分たちの家を地図上で確認して、実践的に津波に対してどのように避難したらよいか考えました。約100名の参加がありました。

③吉井農村公園みんなでGO! (7/2)  
親子の交流イベント場として、富山中プラバンのミニコンサートや紙飛行機・竹燈づくり・ゲームなどで盛り上がり、91名の参加がありました。



④彼岸花の植栽 (7/16)  
富楽里から竹内に抜ける県道外野勝山線(通称:市部バイパス)に白鳩保育園児とその保護者・ボランティア・ふらっと会員あわせて65名が、彼岸花2,000球を植えました。

## 新メンバーを募集中

富山地域づくり協議会「ふらっと」「は地域住民が会員になり、地域をよくするため知恵を出し合い、想いを語り合い、自ら行動して「安心・賑わい・生きがい」を創り出し、富山を元気にする団体です。

皆さんは、日頃、自分の地域のことについて、「こうしたらもっと良くなる」「こんな活動をしたらもっと地域が活性化する」などと考えたことはありませんか。だれでもそんなことがあると思います。そこで新年度を迎えるにあたり新しい仲間を募集します。

入会を希望される方は3ページの申込用紙に記入の上、富山地域センター内事務局まで提出ください。詳しくは地域づくり支援員にお尋ねください。

あなたの知恵を地域づくりに役立てて  
「ふらっと」が発足から2年目です

## 3ページの用紙で入会申込みを

### 私の考える地域づくり②



平久里下在住 座間幸夫さん

私(座間幸夫)の考える地域づくりは、生活が向上すると正対に自然が破壊されていく現状を少しでもストップさせ、富山の昔の自然を取り戻すことです。

私たちが子どもたちのころの春の遊びは、竹鉄砲を作ったり近くの川でメダカやザリガニを釣って、自然を相手に仲間と楽しんでいました。残念ながら、今の子どもたちは、自然を見ることができません。それは、生活雑排水の川への放流が原因ででしょうか。

微生物(細菌)を除去する浄化槽(下水処理場)が、川に流入し、川の水質を悪くしています。また、川にゴミが捨てられ、川が汚れてしまっています。川は、私たちの生活に欠かせない大切な資源です。川をきれいにするには、私たち一人ひとりが、川をきれいにする責任をもち、川をきれいにする活動に参加する必要があります。

清く流れる川は地域の誇り